

令和元年9月19日

卒業生の皆様

上宮太子中学校  
上宮太子高等学校  
校長 寺澤 久弥

### 硬式野球部の秋季近畿地区大会大阪府予選の出場辞退について（ご報告）

初秋の候、卒業生の皆様には益々ご健勝のことと拝察いたしております。

さて、一部、マスコミにも取り上げられておりますが、今般、熟慮の結果、2019年度秋季近畿地区大会大阪府予選への出場を辞退する仕儀となり、本校卒業生の皆様方に、ご心配をおかけし、誠に恐縮に存じております。

前年度の夏から秋にかけて部内の人間関係による指導が必要な事象が発生いたしました。学校として、硬式野球部として、深く反省し、調査の上で、部顧問・学年団による当該生徒らの継続指導、一定期間の部活動の自粛など、真摯に最善の指導に努め、学校全体の問題として、大阪府教育庁私学課に相談の上でご助言等も賜わり、誠実に対処した上で、正式に10月末に報告書も提出・受理され完結しております。

なお、その後、環境を変えての学習活動を希望した当該生徒の転学指導も行い、12月末に無事に転学いたしました。

然るに、今般、その転学先の学校から当該生徒の高野連登録の申し出に際し、一点、大阪高野連への報告に不手際があり、「報告遅れ」の指弾を受ける事態となりました。

学校として苦慮・熟慮を重ねました結果、本校自らが襟を正し、今後に繋げる為にも、誠に遺憾ながら、今般の秋季近畿地区大会大阪府予選への出場辞退止む無しという判断に至りました。

実は、出場辞退直後の9月3日付で在校生の保護者に連絡文にて、上記内容を伝達し、その後、関連各署への対処に追われておりました。ご心配をおかけしている卒業生の皆様にご報告が遅くなり、誠に恐縮に存じます。

ご承知の通り、その後、大阪高野連から日本高野連への上申に基づき、日本学生野球協会の決定により、3か月間の対外試合禁止（対チーム）、同期間の謹慎（対責任教諭）の決定を受け、目下、粛々と対応いたしております。

本校として、今般の仕儀に至りましたことを深く反省し、生徒たち・保護者・教職員が一丸となって、厳粛かつ真摯な学校生活に努めてまいります。

卒業生の皆様方におかれましては、今般の本校の判断にご理解を賜わり、今後とも温かくお見守りを頂き、ご支援・ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

以上